

第 31 回 全日本 U-15 フットサル選手権大会

宮崎県大会要項

1. 名 称

第 31 回 全日本 U-15 フットサル選手権大会 宮崎県大会

2. 主 催

一般社団法人 宮崎県サッカー協会

3. 主 管

一般社団法人 宮崎県サッカー協会フットサル委員会、宮崎県フットサル連盟

4. 協 力

株式会社モルテン

5. 日 程

<開催日> 2025 年 7 月 20 日（日）、決勝戦：7 月 21 日（月）

<会 場> 高城屋内競技場（予選）、天ヶ城体育館（予選、決勝）

参加資格

(1) フットサルチームの場合

- ① 公益財団法人日本サッカー協会（以下、「本協会」とする。）に「フットサル 3 種」、または「フットサル 4 種」の種別で加盟登録した単独のチームであること。一つの加盟登録チームから、複数のチームで参加できる。本協会に承認を受けたクラブを構成する加盟登録チームについては、同一クラブ内の他の加盟登録チームに所属する選手を、移籍手続きなしに参加させることができる。
- ② 前項のチームに所属する 2010 年 4 月 2 日以降に生まれた選手であること。男女の性別は問わない。
- ③ 外国籍選手は 1 チームあたり 3 名までとする。

(2) サッカーチームの場合

- ① 本協会に「3 種」、「4 種」、または「女子」の種別で加盟登録した単独のチームであること。一つの加盟登録チームから、複数のチームで参加できる。本協会に承認を受けたクラブを構成する加盟登録チームについては、同一クラブ内の他の加盟登録チームに所属する選手を、移籍手続きなしに参加させることができる。
- ② 前項のチームに所属する 2010 年 4 月 2 日以降に生まれた選手であること。男女の性別は問わない。
- ③ 外国籍選手は 1 チームあたり 3 名までとする。

(3) 選手は、他のチームで参加していないこと。所属するチームが複数のチームで参加する場合、またはサッカーチームとフットサルチームの両方に所属し、両方のチームが参加する場合を含む。

(4) 選手は、本大会において複数のチームで参加できない。

6. 大会形式 ※参加チーム数により変更の可能性あり

- ① 予選ラウンド：8 チームを各 4 チームの 2 グループに分け、変則リーグ戦を行い、各グループ 1 位の 2 チームが決勝戦に進出する。変則リーグで同点の場合は引分けとし、初戦のみ次回の対戦を決定するために PK 戦を行う。

順位決定方法は、勝点合計の多いチームを上位とし、順位を決定する。勝点は、勝ち「3」、引き分け「1」、負け「0」とする。ただし、勝点合計が同じ場合は、以下の順位により決定する。

(1) 当該チーム間の対戦成績

(2)当該チーム間の得失点差

(3)当該チーム間の総得点数

(4)グループ内での総得失点差

(5)グループ内での総得点数

(6)下記に基づく警告、退場のポイントがより少ないチーム

i) イエローカード 1 枚 1 ポイント

ii) イエローカード 2 枚によるレッドカード 1 枚 3 ポイント

iii) レッドカード 1 枚 3 ポイント

iv) イエローカード 1 枚に続くレッドカード 1 枚 4 ポイント

(7)抽 選

② 決勝戦：予選ラウンド各グループ 1 位、2 チームによる決勝戦戦を行う。（優勝チームが九州大会出場とする）

7. 競技規則

大会実施年度の「フットサル競技規則」による。

8. 競技会規定

以下の項目については、本大会で規定する。

(1) ピッチ

原則として、40m×20m とする。

(2) ボール

試合球：モルテン製フットサル 4 号ボール

(3) 競技者の数

競技者の数：5 名

交代要員の数：7 名以内

ピッチ上でプレーできる外国籍選手の数：2 名以内

(4) チーム役員の数

3 名以内

(5) 競技者の用具

① ユニフォーム：

(ア) フィールドプレーヤー、ゴールキーパーともに、色彩が異なり判別しやすい正副のユニフォーム（シャツ、ショーツ、ストッキング）を参加申込書に記載し、各試合には正副ともに必ず携行すること。

(イ) チームのユニフォームのうち、シャツの色彩は審判員が通常着用する黒色と明確に判別しうるものであること。

(ウ) フィールドプレーヤーとして試合に登録された選手がゴールキーパーに代わる場合、その試合でゴールキーパーが着用するシャツと同一の色彩および同一のデザインで、かつ自分自身の背番号のついたものを着用すること。

(エ) シャツの前面、背面に参加申込書に登録した選手番号を付けること。ショーツにも選手番号を付けることが望ましい。選手番号は服地と明確に区別し得る色彩であり、かつ判別が容易なサイズのものでなければならない。

(オ) 選手番号については 1 から 99 までの整数とし、0 は認めない。1 番はゴールキーパーが付けることとする。必ず、本大会の参加申込書に記載された選手固有の番号を付けること。

(カ) ユニフォームへの広告表示については、本協会の承認を受けている場合のみこれを認める。ただし、ユニフォーム広告表示により生じる会場等への広告掲出料等の経費は当該チームにて負担することとする。

(キ) その他のユニフォームに関する事項については、本協会のユニフォーム規程に則る。

- ② 靴：キャンパス、または柔らかい皮革製で、靴底がゴム、または類似の材質で出来ており、接地面が紺色、白色、もしくは無色透明のフットサルシューズ、または体育館用シューズタイプのもの。
(スパイクシューズ及び靴底が着色されたものは使用できない。)

- ③ ビブス：交代要員は、競技者と異なる色のビブスを用意し、着用しなければならない。

(6) 試合時間

- ① グループリーグ：30 分間（前後半各 15 分間）のランニングタイムとし、ハーフタイムのインターバルは 7 分間（前半終了から後半開始まで）とする。
- ② 決勝戦のみ：30 分間（前後半各 15 分間）のプレイングタイムとし、ハーフタイムのインターバルは 10 分間（前半終了から後半開始まで）とする。

(7) 試合の勝者を決定する方法（試合時間内で勝敗が決しない場合）

- ① グループリーグ：引き分け ※初戦のみ次回の対戦を決定するために抽選を行う。
- ② 決勝戦：6 分間（前後半各 3 分間）の延長戦を行い、決しない場合は PK 方式により勝敗を決定する。延長戦に入る前のインターバルは 5 分間とし、PK 方式に入る前のインターバルは 1 分間とする。

9. 懲 罰

- (1) 本大会において退場を命じられた選手は、自動的に本大会の次の 1 試合に出場できない。
- (2) 本大会期間中に警告の累積が 2 回に及んだ選手は、自動的に本大会次の 1 試合に出場できない。
- (3) その他、本大会の懲罰に関する事項については、本大会の大会規律委員会が決定する。委員長は、宮崎県サッカー協会フットサル委員会の委員長とする。

10. 参加申込

- (1) 1 チームあたり 24 名（選手 20 名、役員 4 名）を上限とする。
- (2) チーム名は短縮語を除き、日本語で表記しなければならない。
- (3) 申込締切日：2025 年 7 月 7 日（月） 18:00
- (4) 前項の申込締切日以降の参加申込内容の変更は認めない。
- (5) 参加チームは別紙『フットサル大会申込書、メンバー提出用紙』『プライバシーポリシー同意書』に必要事項を記入の上、下記に示す**両方で参加申込み**を行うこと。

- ① 〈**原紙**〉（プライバシー同意書）

代表者会議時に、提出すること。

- ② 〈**データ**〉（フットサル大会登録票、メンバー提出用紙）※必ず下記 2 名に送信する事

tsts4443@icloud.com 宮崎県フットサル委員会 境木 哲也

gotofutsal@gmail.com 宮崎県フットサル連盟 後藤 優太郎

※メールの件名は、『U-15 申込み（チーム名）』をお願いします。

11. 電子選手証

各チームの登録選手は、本協会発行の電子登録証の写し（写真が登録されたもの）または選手証（写真が貼付されたもの）を試合会場に持参すること。電子登録証が確認できない場合は、試合に出場できない。

12. 組み合わせ

代表者会議において抽選を行い決定する。

13. 参 加 料 ※必ずチーム名で振込をすること。

参加料は 15,000 円とする。令和 7 年 7 月 15 日(火)までに下記口座へ振り込むこと。

【振込先】 宮崎銀行 東宮崎支店 普通口座 84644

いっばんしゃだん ほうじんみやざまけん さつ かー きょうかい ふ っ と さ る い い ん か い い い ん ち ょ う ご と う こ う い ち ょ う
一般社団法人宮崎県サッカー協会フットサル委員会 委員長 後藤幸一郎

14. 表 彰

優勝、準優勝を表彰する。

15. 代表者会議、マッチコーディネーションミーティング

両チームの代表者、審判員との代表者会議、マッチコーディネーションミーティングを以下の通り行う。

チーム代表者は、必ず代表者会議、マッチコーディネーションミーティングには出席しなければならない。

<代表者会議>2025 年 7 月 12 日（土）19：00～ 宮崎市民プラザ ※変更の場合には連絡する

※ユニフォーム（正副、F P・G K）、ビブス（2 色）を必ず持参すること。

<マッチコーディネーションミーティング>

グループリーグ：代表者会議時に併せて実施する。

決勝戦：各試合 60 分前に会場にて実施する。

16. 傷害補償

チームの責任において傷害保険に加入すること。

17. 負傷対応

競技中の疾病、傷病等の応急処置は主催者側で行うが、その後の責任は負わない。

18. その他

(1)ピッチレベルでの飲料は水のみとし、指定した場所でのみ飲水を認める。ピッチ内での飲水は認めない。

(2)参加チームと選手は、本協会の基本規程および付属する諸規程（ユニフォーム規程等）を順守しな

ければならない。詳細については、本協会ホームページを参照すること。（<http://www.jfa.jp/>）本実 施要
項に記載のない事項については、本協会フットサル委員会にて決定する。

優勝チームは、令和 7 年 11 月 1 日、2 日に大分県にて開催される「第 31 回九州 U-15 フットサル選手権大会」への参加を義務付ける。